

平成28年10月鳥取県中部地震の体制及び災害状況等

**1. 地震の状況**

鳥取県倉吉市、湯梨浜町、北栄町において、10月21日14時07分に震度6弱の地震が発生。津波の発生無し。

**2. 本部、各事務所体制及びダム管理所の防災体制**

非常体制：本部、倉吉支部、中国技術支部

警戒体制：鳥取支部

**3. 施設被害情報・対応状況等**

【国管理河川】天神川水系小鴨川堤防天端クラック確認。

【利水（農水）ダム】 下蚊屋ダム：貯水池の法面小崩落。

西原ダム：ダム天端に微小クラック

【国管理道路】通行止めなし。片側交互通行1箇所。

【県管理道路】通行止め鳥取県6箇所

【港湾施設】重要港湾・地方港湾：被害情報なし

【営繕施設】整備局庁舎：軽微な被害のみ

官庁施設：断水等4施設で被害報告

【都市施設】公園：被害情報なし。

下水道：鳥取県マンホール付近陥没23箇所

公営住宅：鳥取県【4市4町】65戸、30棟、9団地  
(軽微な損傷)

岡山県【1町】25戸

**4. リエゾン（情報連絡員）派遣状況**

23日は職員10名が活動実施。（発災日から延べ34人・日）

鳥取県庁 2名活動中

倉吉市役所 2名活動中

北栄町役場 2名活動中

湯梨浜町役場 2名活動中

三朝町役場 2名活動中

**5. TEC-FORCE（緊急災害対策派遣官）派遣**

23日は職員21名が活動実施。（発災日から延べ56人・日）

【先遣班司令】2名（出雲河川）

23日 倉吉河川国道事務所にて、各班へ指示・連絡調整。

平成28年10月23日10:00現在

- 【①被災状況調査班（河川）】4名（河川部2名、太田川1名、総務部1名）  
23日 湯梨浜町内の河川・道路被災状況調査。
- 【②被災状況調査班（砂防）】4名（太田川4名）  
23日 三朝町へ昨日の調査報告。湯梨浜町内橋梁調査。
- 【③被災状況調査班（道路）】4名（道路部3名、総務部1名）  
23日 北条湯原道路周辺の町道等の被災状況調査。
- 【④被災状況調査班（営繕）】2名（営繕部2名）  
23日 湯梨浜町の町内施設（避難所等）の建物調査。
- 【⑤被災状況調査班（応急危険度判定）】5名（営繕部5名）  
23日 鳥取県中部へ派遣。建物調査実施予定。

## 6. 上空調査（防災ヘリ）

発災日（21日）から防災ヘリ1機を派遣し調査を実施。

### 【愛らんど号】

21日 14:50 高松空港離陸、鳥取県内調査、17:20 出雲空港着  
職員なしで調査実施。被害情報なし。

22日 8:30 出雲空港離陸、砂防、河川、道路関係の被災状況調査を実施。  
14:30 出雲空港離陸、16:00 出雲空港帰還。

23日 【愛らんど号】出雲空港待機

【きんき号】待機

【はるかぜ号】待機

## 7. 災害対策機械の派遣

発災日（21日）から災害対策機械を2台が活動。

【照明車】倉吉市役所（1台）で損傷箇所監視を実施。22日帰還。

【待機支援車】倉吉河川国道事務所（1台）へ派遣しTEC-FORCE活動支援。  
22日から待機中。

## 8. 物資要請対応

### 【土のう袋・ロープ】

■自治体要請への対応（リエゾン情報）土のう袋 12,000袋、ロープ 7,300m  
を提供。

鳥取県からの要請で倉吉市・湯梨浜町・北栄町に提供。

・土のう袋 9,000袋（鳥取河川国道）

・ロープ 800m（倉吉河川国道）

湯梨浜町・三朝町からの要請で提供

・湯梨浜町土のう袋 2000袋、ロープ 5,000m（松江国道）

・三朝町土のう袋 1,000袋、ロープ 1,500m（三朝町）

### 【ブルーシート】

平成28年10月23日10:00現在

■倉吉市・湯梨浜町・北栄町・三朝町からの要請（リエゾン要請）でブルーシート3,369枚を提供。

- ・倉吉市930枚（倉吉、境港湾）
- ・湯梨浜町530枚（松江国道）
- ・北栄町1,039枚（日野川、出雲、倉吉、岡山国道、境港湾）
- ・三朝町870枚（鳥取、岡山河川）

## 9. 応急危険度判定の支援

- ・鳥取県からの要請にもとづき、近隣各県から28名の職員が応急危険度判定の支援を実施予定（24日～26日）⇒中国地整からも職員5名を派遣予定

## 10. ホットラインの実施

局長より倉吉市長（21日16:32）、湯梨浜町長（21日18:10）、北栄町長（21日17:50）へ実施。

事務所長からも市長・町長にホットライン実施。